

平成29年6月5日（月） 全校朝会 校長講話

野球部、バレーボール部、卓球部の皆さん、
支部中体連総合大会での活躍、大変立派でした。
また、文芸部の皆さんも応援ありがとうございました。

都路中生の持っている底力をこの目で見ることができ、「やればできる」という
思いを強くした次第です。君たちの頑張っている姿から、私もやる気をもらいま
した。

君たちから力をもらったのは、私や先生方だけではありません。応援に来てくだ
さった保護者や家族、地域の皆さんも、君たちが自分の弱い気持ちや、実力が上
の相手と歯を食いしばって戦っている姿から、元気や勇気をもらったことでし
ょう。皆さんの活躍が、都路町の未来につながっていることを忘れないでくださ
い。

さて、都路中生に1つだけ注文があります。それは、“自分で自分を決めつけな
い”ということです。「私は歌が苦手なんです」、「私は体を動かすのが苦手なん
です」、「私は人前で話すのが苦手なんです」、「私は人見知りなんです」、「私は新
しい友達を作るのが苦手なんです」、「私には部活動しかないんです」などの“自
分で自分を決めつける”セリフを、私が都路中に来てからの2か月の間、時々耳
にすることがありました。

「私は歌が苦手なんです」、「私は人見知りなんです」、「私は新しい友達を作るの
が苦手なんです」、だからどうしたのでしょうか。できないことがあるから、そ
れを克服するために学校に来ているのです。人間は誰でも苦手なことやコンプ
レックスを持っているものです。それも中学生である今の時点で苦手なだけで
す。「やってみたら、大したことはなかった」、「やってみたら、意外に楽しかつ
た」、「やってみたら、自分にもできることがわかった」などということがいくら
でもあります。

偏食が中学生の体づくりにとってよくないように、経験の食わず嫌い、経験の偏
りは、中学生の皆さんが、自分の進路や生き方を考える上で、決してプラスには
働きません。

今までの自分の小さな殻に閉じこもらず、新しい世界を見てみよう、踏み出して
みようという好奇心、チャレンジする気持ちを大切にしてください。学校は失敗
を通して学ぶところです。中学生の皆さんは、失敗していいんです。かっこ悪い
思いをすることや失敗することを恐れて、自分の殻を破ってチャレンジするこ
とから逃げないでほしい。

皆さんが進む未来の社会には、予測が難しい問題、解決が困難な問題が数多く横たわっているでしょう。未来に自分を合わせるのではなく、未来を自分たちが創り出すんだという気概を強く持って、都路中での様々なチャンスをつかみ、学校生活を送ることを期待しています。

最後に、【KAKEHASHI】（架け橋）ポストについて、お知らせします。
学校の玄関に、【KAKEHASHI】（架け橋）ポストを設置します。

【KAKEHASHI】という名前には、「雨の後の空に架かる美しい虹のように、皆さんの困り事を解決したり、皆さんが安心して学校生活を送ったりするための『懸け橋』になることができれば」という願いが込められています。

校長先生に直接伝えたい、相談したいことがあれば、ぜひこのポストを利用してください。

ポストのそばには、「校長先生へ伝えたいこと」と題した用紙を置いておきます。
「①うれしかったこと ②楽しかったこと ③くやしかったこと ④悲しかったこと ⑤困ったこと ⑥悩んでいること ⑦相談したいこと ⑧お願い ⑨その他」のどれかに○を付けてから、「伝えたいこと」を書いてください。

学年・氏名は、書いても書かなくても、どちらでもいいです。

どうぞ気軽に、【KAKEHASHI】（架け橋）ポストを利用してください。